

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	宮崎女子短期大学	整理番号	2-3-016
応募テーマ	主として教育方法の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	日本一の地方短大を目指す全学的FDの取組		
申請単位	短期大学全体		
申請担当者	宗和 太郎		
(取組の概要)			
<p>宮崎女子短期大学は、入学者の出身、卒業生の就職先いずれも県内が90%を占める地域密着型短期大学である。地域のニーズに応え、学びたい者を迎え、しっかり教育して、この地域での信頼を築いていくことに本学の存在意義はある。</p> <p>平成10年より本学は、入学者をしっかり教育することにおいて日本一になることを目標に、全学的FD活動に取り組んで来た。①毎月のFD実践目標の設定、②全学FDミーティング（月1回）、③年度毎に努力事項を公表する各教員FD宣言、④5年間58号に及ぶFDニュースの発行、⑤学生の全人形成を目指すガイダンス・アワーの実施、⑥教員相互の授業参観、⑦学生による授業評価、⑧学生一人ひとりへの理解を深める教育カンファレンス、⑨授業研究会である。</p> <p>達成度を測るために、卒業時に入学満足度を%で尋ねている。全学平均90%達成を目標に、努力を積み重ねてきた。2000年79.7%に対し、2003年は85.6%になっている。</p>			
(採択理由)			
<p>この取組は、宮崎女子短期大学の教育目的・教育方針である「入学者すべてに深い充実感、満足感を与える教育」を実現するために、宮崎女子短期大学の拡大教授会の審議を経て、学長より任命されたFD推進委員会により平成10年より毎年組織的に実施されている取組です。</p> <p>この「日本一の地方短大を目指す全学的FD」の取組は、教育の中身の充実という点で、大変積極的かつ真面目に取り組んでおり、また個々の実践は非常に具体的に行なわれ、特に「2000年FD宣言」を学内外に公開するなど、いくつかの点で優れた特色を示しており、他の短期大学の参考になる事例であります。</p>			